

授業科目 解剖学実習 II

科目コード番号

【担当教員名】 ○山田まりえ、西野幾子、千葉正司	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

<概略>

人体解剖全身模型、全身骨格標本、上肢・下肢模型、手・足の筋肉と血管模型、各種関節模型、関節別機能模型等の観察とスケッチを行う。ビデオ・パソコンによる骨組織と筋組織の顕微鏡標本の観察とスケッチも行う。上肢・下肢の表面観察、ならびに人体解剖実習の見学も行う。

<学習目標>

人体の運動器を詳細に観察することによって、運動器の解剖学的な理解を深め、運動学のための基礎を完全に習得する。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学 習 方 法
1	ガイダンス	実習の概要とオリエンテーション	実 習
2	組織	骨組織、筋組織の顕微鏡観察とスケッチ	〃
3	筋学 1、2	頭頸部・体幹の筋の観察とスケッチ	〃
4			〃
5	筋学 3、4	上肢・下肢の筋の観察とスケッチ	〃
6			〃
7	関節・靭帯学 1～3	各種関節の骨標本の観察とスケッチ 各種関節機能標本の観察とスケッチ	〃
～			〃
9			〃
10	体表観察	上肢・下肢の表面観察	〃
11	人体解剖実習	人体解剖実習の見学（新潟大学医学部）	〃
～			〃
14			〃

【評価方法】

実習態度、スケッチブック、レポート、実習試験の総合評価

【履修上の留意点】

実習は標本の数により、全員が同じ順序で行えるとは限らないので注意すること。
実習では白衣を着用し、必要に応じてパソコン、色鉛筆、スケッチブック等を持参すること。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺 正仁	廣川書店	2000年 5500円
参考書	人体解剖カラーアトラス 人体解剖学	佐藤達夫訳 藤田恒太郎	南江堂 南江堂	2000年 5700円 2000年 9233円
その他 (プリント等)				